

元気なひと なかま



宮崎紗耶加さん
第34回全日本リコーダーコンテスト
独奏の部「金賞」受賞

☺全日本の独奏の部で金賞

今年3月に東京で開催された全日本リコーダーコンテストに三重県代表として出場し、金賞を受賞しました。昨年は銀賞だったのでうれしいです。自分だけの力ではなく、チェンバロで伴奏してくれた母をはじめ、たくさんの方に支えられての結果だと感じています。

☺リコーダーとの出会い

神戸小学校4年生の時、音楽の長岡むつみ先生に「リコーダーを頑張ってみない?」と誘われ、3つ上の姉もやっていたことからチャレンジしてみました。中学校では陸上部に入り、高校では吹奏楽部でクラリネットを担当していますが、部活とは別にリコーダーの練習はずっと続けてきました。自宅での練習がほとんどですが、公民館に友達と集まって練習していた時期もありました。長岡先生には、今でも音楽に関する情報提供などいろいろな形で支えてもらっています。

☺リコーダーが世界を広げてくれる

文化会館のプラネタリウムコンサートや、亀山・桑名などでのコンサートで演奏することもあります。好きなリコーダーを通して、自分の世界が広がっていくのはうれしいです。一つの出演がきっかけとなって別の出演依頼をいただいたり、友達が家族全員で聞きに来てくれたり、思わぬ出会いが生まれます。

私にとってリコーダーは、吹くこと自体がとても楽しく、さらに、人と出会い、つながることができる大切な宝物です。今後もずっと続けていきたいです。



闘え! モータースポーツの鈴鹿人

鈴鹿市在住のレーシングドライバーで、現在はテレビ解説者としても活躍中の福山英朗選手が、今年全国を転戦する「スーパー耐久シリーズ」に参戦しています。使用するマシンはイタリアのコンパクトカー、フィアット500を元に作られた「アバルト695アセットコルセ」。小柄ながらも運動性能に優れたイタリア車で、まさに羊の皮をかぶったオオカミのようなレーシングカーです。

これまでルマン24時間、米国のナスカーなど国内外で数々の名勝負を演じてきた福山選手。実は今年58歳になります。プロドライバーとしては国内最年長ともいえる

年齢ですが、長時間の耐久レースに向けて体を鍛え、レースに本格復帰しました。まだまだ引退なんて考えていない。そう語る福山選手は、レースへの情熱をマシンに注入し、1年のシリーズを闘います。

鈴鹿サーキットでのレース開催は9月22日(日)です。ぜひ鈴鹿市を代表するベテランドライバーの熱い走りをサーキットに見に行ってください。



福山英朗選手
(レーシングドライバー/
スーパー耐久ST4クラス参戦)

■語り手 辻野ヒロシ

(鈴鹿サーキット実況アナウンサー・鈴鹿モータースポーツ友の会副理事長)

広報すずか 2013年6月5日号

キーボード

日照時間が長くなり、暑くなってきました。夏本番に向けて「緑のカーテン」の苗や種を育て始めた方もいらっしゃることでしょ。

室内の温度の上昇を抑え、省エネにもなる「緑のカーテン」。見た目にも、緑が美しく、涼しげです。今年もあちらこちらのお宅で、アサガオやゴーヤなどの緑のカーテンをお見かけすることでしょ。

私もやってみたいと思うのですが、植物を育てる

自信がなくて、どうも踏みきれません。

我が家でもつばら活躍するのは「すだれ」です。やや室内が暗くなりますが、太陽光の遮断と断熱の効果は実感しています。築60年を超える我が家には、日本の夏の風物詩の方が似合うかもと思っています。

いずれにしても、省エネに役立つことは間違いありません。まだ何もしていないという方は、この夏から試してみたいはいかがでしょうか。(依)



鈴鹿市携帯サイト

「元気モバイル」

■発行/鈴鹿市 〒513-8701 鈴鹿市神戸一丁目18番18号 ☎059-382-1100 (代表) ↑ <http://www.city.suzuka.lg.jp/>
 ■編集/企画財務部秘書広報課 ☎059-382-9036 ☎059-382-9040 ✉ hishokoho@city.suzuka.lg.jp
 ■印刷・制作/指定就労継続支援事業所 八野就労支援センター印刷係
 ☎059-375-4381 ☎059-340-8810



古紙配合率100%再生紙を使用しています。この冊子は資源ごみの「新聞」に分別してください。